



港北シンフォニーコンサート

港北区民交響楽団 第69回定期演奏会

シューマン：交響曲第3番 変ホ長調「ライン」
シューベルト：未完成交響曲
ウェーバー：歌劇《魔弾の射手》序曲

指揮：碇山 隆一郎



2022年1月10日（月・祝日）
開場 13:30 開演 14:00

入場無料
全席自由

神奈川県立音楽堂

- JR「桜木町」駅（南改札西口、北改札西口）
市営地下鉄「桜木町」駅（南1番出口）から徒歩10分
- 京浜急行「日ノ出町」駅から徒歩13分
- みなとみらい線「みなとみらい」駅から徒歩20分

- ・定員に達した場合は、ご入場いただけない場合があります。また、感染症対策の観点から、一部の座席の利用の制限や入場者の上限を設定する場合があります。
- ・来場時にお名前・連絡先の記入が必要となります。裏面の記入欄にご記載のうえご来場頂けるとスムーズに入場可能です。
- ・会場では、マスクの着用をお願いいたします。37.5度以上の発熱や風邪の症状のある方は、ご来場をお控えください。
- ・状況により、中止の可能性がありますので、ご了承ください。最新情報は団ホームページにてお知らせします。

主催:港北区民交響楽団 後援:港北区役所 お問合せ:090-6530-8539



団ホームページ

出演者ご紹介

指揮： 碇山隆一郎

鹿児島県喜界島初の指揮者。東京音楽大学指揮科卒業。同大学大学院（指揮）修了。

2015年から渡独。マンハイム音楽大学にてオーケストラ指揮を学び、オペラ・プロヴディフ・シンフォニーオーケストラ、コンスタンツ南西ドイツ・フィルハーモニーを指揮した。2017年からはダルムシュタット音楽アカデミーにて合唱指揮を学んだ。

2018年にはドイツにてヴィルヘルム・ペーターゼン協会主催、ペーターゼン作曲オペラ「黄金の壺」を指揮し成功を収める。また、若手演奏家によるカンマーオーケストラを組織し、バッハのカンタータ、バロックオペラやコンセルト・グロッソの上演、現代音楽の初演などを行った。2019年に完全帰国。

2021年サントリーホール主催「デジタルオープンハウス」において横浜シンフォニエッタを指揮し、演奏会の模様は全世界に配信された。また同年にはオーケストラ・アンサンブル金沢との学校公演（計8回）、愛知オーケストラフェスティバル2021において愛知室内オーケストラと共に演じた。



演奏： 港北区民交響楽団

横浜市港北区をベースに活動している私たち「港北区民交響楽団」（通称：「区民響」）は、港北区役所の呼びかけにより1986年11月に誕生しました。以来「区民に身近で生のオーケストラを聴いて頂く」ことをモットーに、年2回の定期演奏会と夏休み親子コンサートを中心に活動を続け早36年となりました。これもひとえに皆様の激励、ご声援の賜物と団員一同心から感謝しております。

「毎週土曜晩に港北公会堂に集まって演奏を楽しむ地元アマチュア」といった当初のスタイルから時を重ね、メンバー入れ替わり（全体的にはシニア化…）、練習場所範囲の拡大などの変遷があり、昨今ではコロナ禍で練習や定期演奏会中止などの未曾有の体験もしました。ただ音楽を通じて地域文化発展に貢献したいという熱い思いは変わりません。これからも変わらぬご支援・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。
<<ただいま団員募集中です。詳しくはホームページをご覧ください >>



感染防止対策のため入場者リストを作成致します。本公演の入場には下記に記入し、切り取ってご持参頂けると入場がスムーズになりますのでご協力をお願いいたします。（記入用紙は会場にもご用意いたします）

----- キリトリ -----

港北区民交響楽団第69回定期演奏会 入場者名簿

ご来場者氏名 _____

連絡先（電話番号）_____

ご来場者氏名 _____

連絡先（電話番号）_____